

PARAMOUNT BED

# 見守り支援システム「眠りCONNECT」 説明資料



眠りCONNECT



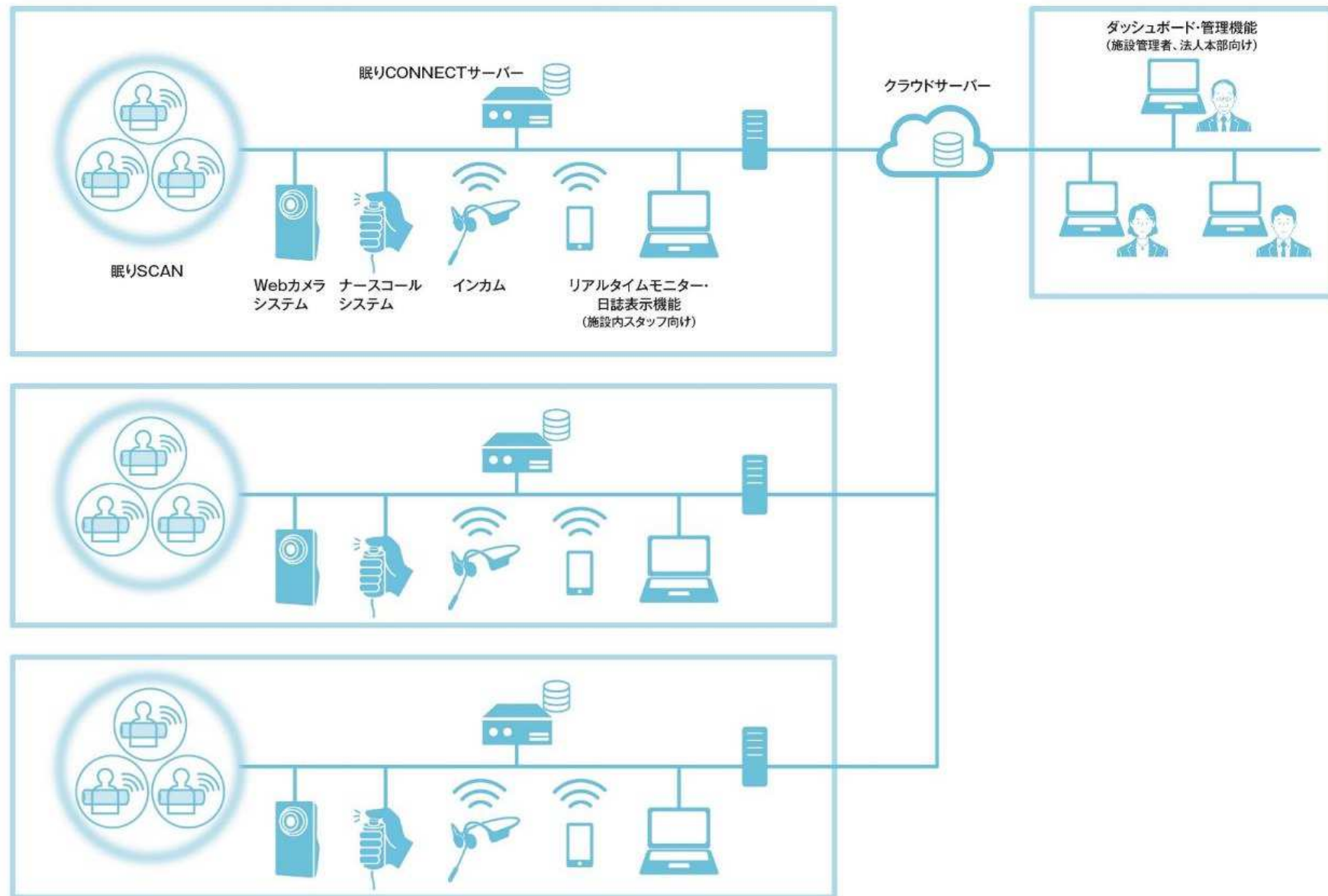


眠りSCAN (NN-1530)  
一般医療機器 届出番号12B1X10020000130

## 注 意 事 項

- 眠りSCANは、人の体動（寝返り、呼吸、心拍など）を検出し、睡眠状態を測定することを目的とした機器です。  
心拍・呼吸などの生命に関わる監視装置としての性能・機能は有していません。
- 心拍・呼吸に相当する体動から算出した推定値を心拍数・呼吸数と表現しています。  
正確な数値の測定については、専用の医療機器をご使用ください。
- 眠りSCANの測定結果はあくまで目安であり、状態変化は実際の観察が優先されることをご留意ください。  
また、本機は健康状態を評価するものではないため、健康状態については、医師にご相談ください。







## 01

### リアルタイムモニター機能 (見守り) ※1

- 目の届きにくい夜間に入居者の状態が見える化
- 入居者の状態に合わせた訪室や個別ケアに活用
- スタッフの就業環境の改善の一助に



## 02

### 睡眠日誌 (アセスメント)

- 睡眠習慣（生活習慣）の見える化
- 入居者の睡眠/生活習慣の改善結果の検証ツールとして活用
- 入居者のご家族やケアマネジャーへの報告（信頼性の向上）



## 03

### 呼吸 / 心拍日誌

- 呼吸数/心拍数※2の推移が確認できます
- スタッフ間のコミュニケーションツールとして活用



※1 本製品は、体動を検出するためのセンサーであり、生命に関わる環境下での監視には使用できません。

※2 呼吸・心拍に相当する体動から算出した推定値を呼吸数・心拍数と表現しています。



# 1) リアルタイムモニター – 見守り：入居者の状態の見える化 –



## 入居者の今の状態を PC画面上で見える化

- 入居者の睡眠、覚醒、離床、起き上がり、呼吸数/心拍数※1をリアルタイムモニターに表示
- 入居者の状態を把握して、訪室するかしないかの判断が可能

※1 呼吸数/心拍数は、体動から算出した1分間当たりの推定値となります。

※ 本製品は、体動を検出するためのセンサであり、生命に関わる環境下での監視には使用できません。

寝返りなどの大きな体動が多いなど、状況によっては呼吸/心拍に相当する体動を検出できない場合があります、生命に関わる監視装置としての性能、機能は有していません。



# 1) リアルタイムモニター –見守り：入居者の状態の見える化–

## ■ アイコン例

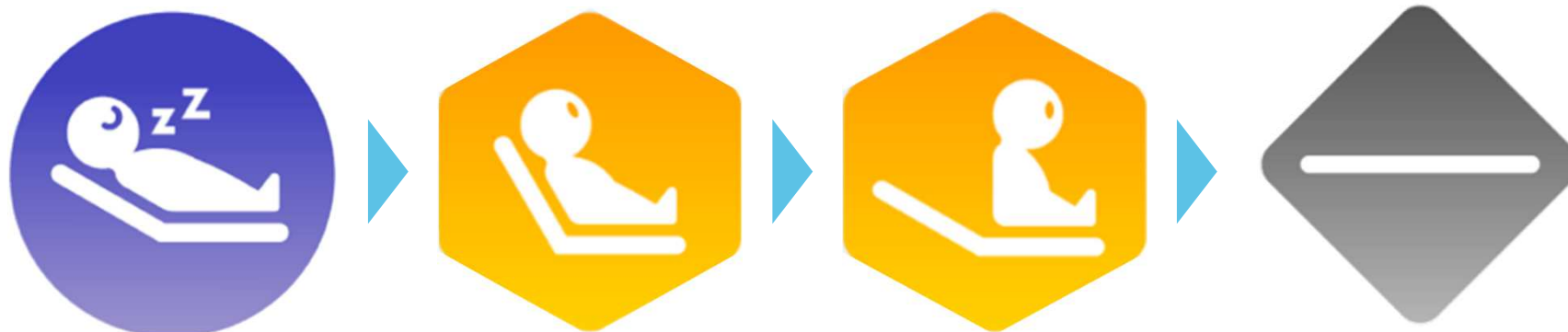


- ① 部屋名－ベッド名
- ② 利用者様名
- ③ 経過時間表示
- ④ 背角度表示

## ■ 表示アイコン 一覧

表示	状態説明	表示	検知内容
	「ベッド上で眠っている」と判定された状態		「ベッド上で端座位」と判定された状態 ※NN-1530でオプションセンサ 接続時のみ
	「覚醒」から「睡眠」への移行中の状態		「ベッド上にいない」と判定された状態
	「ベッド上で覚醒」と判定された状態		眠りSCANが設置されていない状態
	「ベッド上で起き上がり」と判定された状態		通信エラー状態。 眠りSCANとの接続をご確認ください。





目的に合わせて、入居者の状態の変化をPC及びモバイル端末に通知することができる。



例1: 夜間トイレ時の転倒リスクの高い方

「起きあがり」で設定、訪室～トイレ誘導



例2: 夜間のおむつ交換時に起きてしまい、不穩になってしまう方

「覚醒」で設定、通知が鳴ったら、訪室～おむつ交換

## 1 通知の選択

通知する人 / 通知しない人の選択可能

## 2 通知のタイミング

- ①「睡眠」 → 「覚醒」
- ②「睡眠」、「覚醒」 → 「起きあがり」（夜間のトイレ誘導目的では推奨）
- ③「睡眠」、「覚醒」、「起きあがり」 → 「離床」

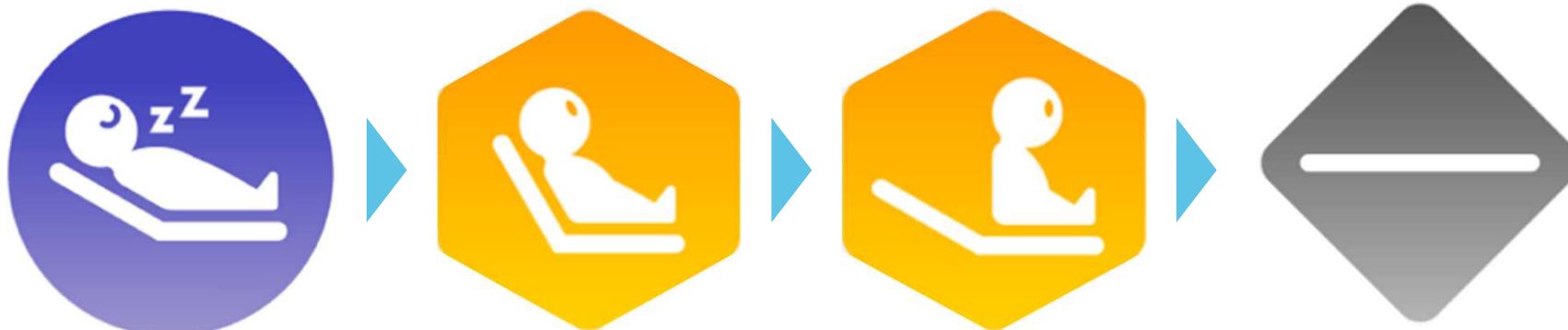
## 3 その他

「呼吸数・心拍数※1で閾値を設定」して、通知を鳴らすことも可能

※1 呼吸数/心拍数は、体動から算出した1分間当たりの推定値となります。

※ 使用される方の状態変化の仕方や行動特性によっては、失報、誤報する場合があります。





## ●通知の選択

利用者ごとに、通知条件の設定ができます。  
日中と夜間で異なる通知設定の運用が可能です。

## ●通知プリセット(事前設定) 機能

プリセット機能により、用途に合わせた通知設定を登録しておくことができます。

## ●通知音の細分化

通知種類に応じて鳴り分けることで、音で通知の判別ができます。

## ●モバイル端末のお知らせPUSH通知機能

クラウドからのプッシュ通知機能をご用意。  
※インターネットへの接続が必要となります。





## 2) 睡眠日誌 -機能-



覚醒

就床時刻

離床

睡眠

起床時刻

02/07 (火)

業務記録

通知イベント



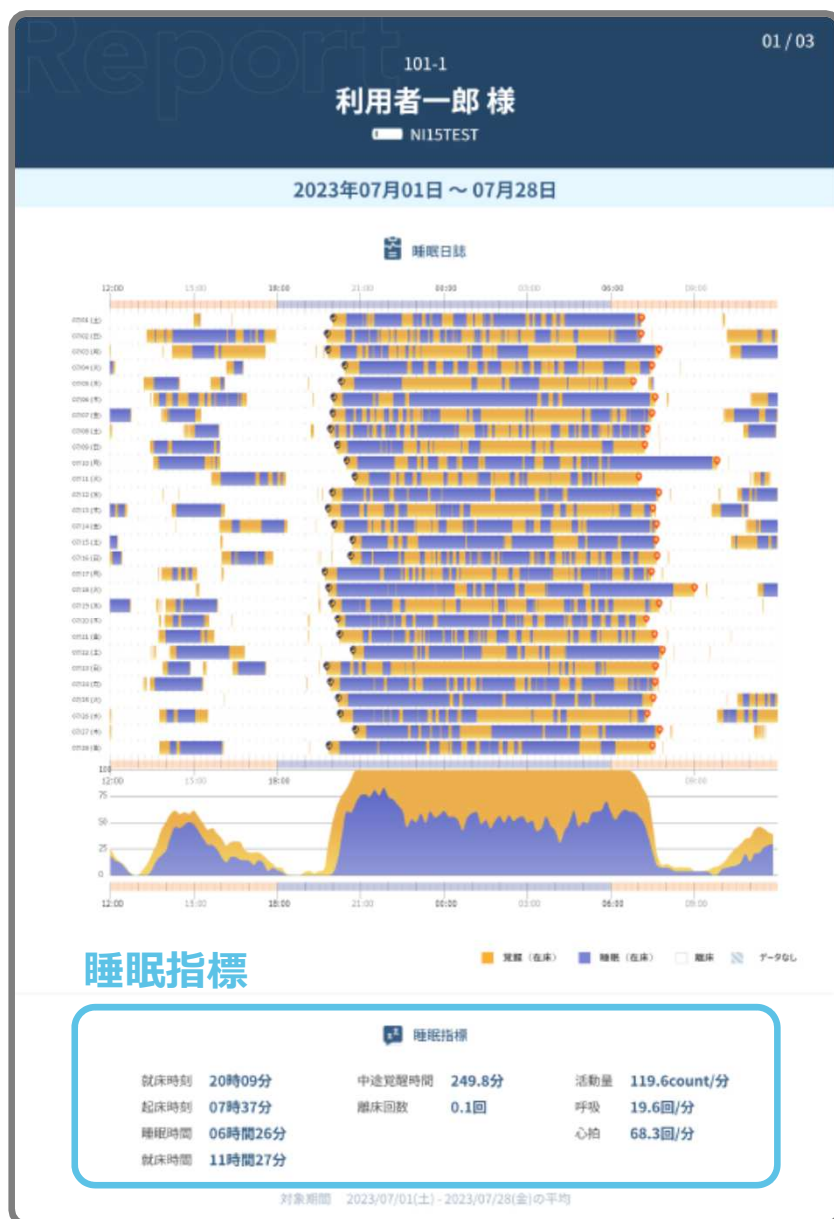
入居者の睡眠習慣  
(生活習慣)を確認できる

夜、よく眠れているか？ 離床回数は？ 起床する時刻は？  
徘徊していないか？ 昼夜逆転していないか？ など





## 2) 睡眠日誌 -睡眠レポート-



睡眠に関する各指標が数値で表示

### ● 表示の期間

2週間/4週間ごとに1枚のレポートで印刷

### ● 活用方法の例



ご家族やケアマネジャーへの報告資料



介入や働きかけの効果検証



医師による睡眠導入剤の効果確認

等々

※ 測定結果に基づいて治療を行なう場合は医師の指示に従ってください。



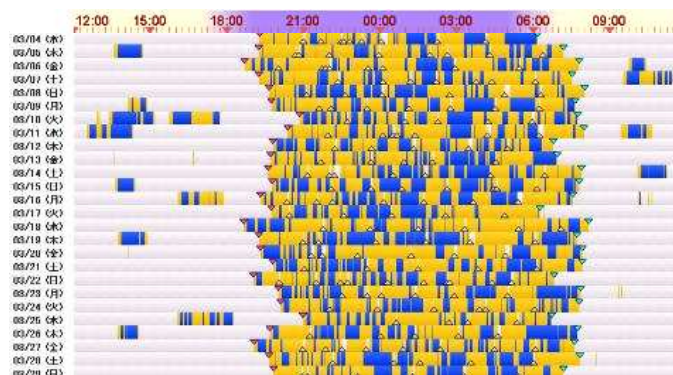
## 2) 睡眠日誌 -活用事例-



対象者属性

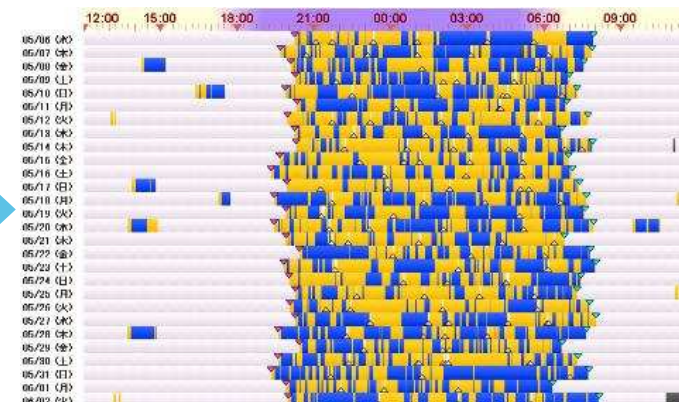
- アルツハイマー型認知症
- 要介護3
- 2時間おきに排尿で起きる

Before (介入前)



離床回数 6.0回  
睡眠時間 3時間55分  
睡眠効率 35%  
就床時刻 19時37分  
起床時刻 7時29分

After (介入後)



3.9回  
5時間6分  
45%  
19時57分  
7時28分

日誌から分かること

- ✓ 日中のベッド上時間、昼寝が長く、夜間に覚醒・離床が多い
- ✓ 起床時刻が不規則

介入計画

- ✓ 夜は眠くなってからベッドへ誘導する
- ✓ 14時以降の居眠りを減らすための活動を取り入れる



### 3) 呼吸日誌・心拍日誌



#### 呼吸数/心拍数※<sup>1</sup>の推移を可視化



※ 測定結果に基づいて治療を行なう場合は医師の指示に従ってください。

※ 本製品は、体動を検出するためのセンサであり、**生命に関わる環境下での監視には使用できません。**

※ 寝返りなどの大きな体動が多いなど、状況によって呼吸/心拍に相当する体動を検出できない場合があります、生命に関わる監視装置としての性能、機能は有していません。

※<sup>1</sup> 呼吸数/心拍数は、体動から算出した1分間当たりの推定値となります。



日誌の変化を検知



入居者の日誌データを  
AIが自動分析

- 入居者の呼吸日誌、心拍日誌のデータを、クラウドサーバーでAIが毎日自動分析。前夜の日誌データが、その方の普段の日誌データ（最大14日間のデータが対象）から変わった日などに、リアルタイムモニターに桃色の枠でお知らせします。

- \* 毎朝8:00~8:30の間に、クラウドで日誌データを自動解析します。
- \* 前夜のデータに変化があった利用者のアイコンに桃色枠を表示します。
- \* 桃色枠表示は翌日の解析まで継続して表示されます。





## クラウドに各施設のデータを集約 / 睡眠に関する統計情報の分析



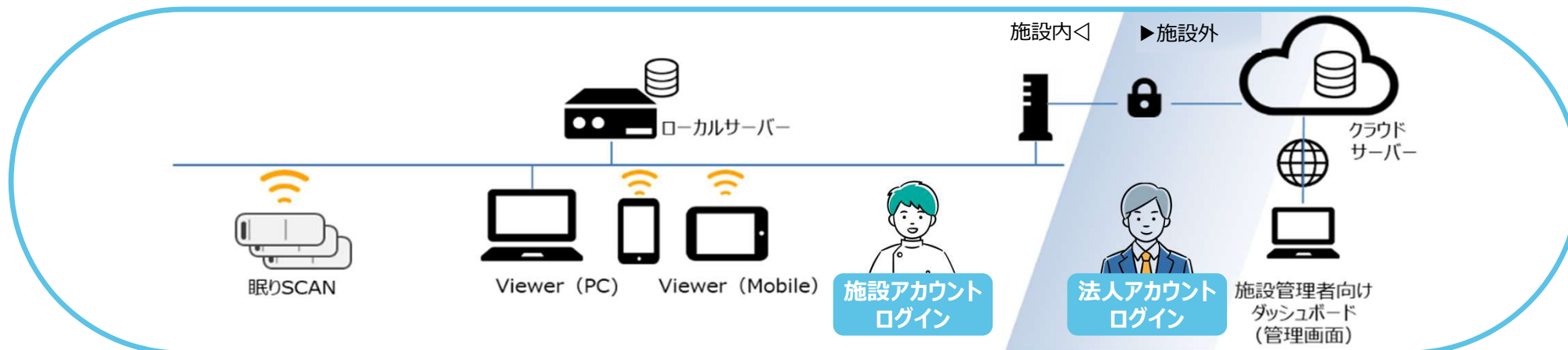
**表示対象範囲** 法人/施設/ユニット/利用者 単位で切り替え

**表示期間**

- 1週間/1か月 単位で切り替え
- 夜間・日中 両方の睡眠指標を表示



## ■ システム構成



### アカウント

各種設定操作、管理機能を使用する方には、アカウントの発行を事前に行っていただきます。

- 法人アカウント・・・施設アカウントの権限に加えて、ダッシュボード機能、アカウント管理・端末管理が行えます。
- 施設アカウント・・・利用者登録・居室登録・通知設定などの日々の設定業務を行える権限です。
- ゲストアカウント・・・ログイン不要。リアルタイムモニター・日誌の閲覧が可能です。

### 端末管理

Viewerアプリを使用するPC・スマートフォンの管理を行うことができます。

### ログ

設定変更操作、通知発生の日時や内容を確認することができます。

### バージョンアップ

自施設のローカルサーバーを最新の状態に更新することができます。

### バックアップ

ローカルサーバーとクラウドサーバーを同期させることで設定情報の復旧が可能です。



## ■ 効果の検証

### 1 施設スタッフによる定性評価



夜勤時の不安が  
払拭され、  
精神的・身体的な  
負担が軽減された

起床時に目が  
覚めた方から順に  
声をかけることが  
できるようになった

呼吸数・心拍数の  
推移を把握することで  
ケアの参考になった

先手のケアができ、  
事故の減少を  
実感できている

覚醒時に  
ケアができるため、  
不穏行動に  
つながりにくくなった

目が覚めたタイミングで  
トイレサポートや  
パット交換が  
できるようになった

### 2 居室内での転倒転落事故が減少

介護付有料  
老人ホーム A

導入前 12.3件/月 → 導入後 **7.5**件/月

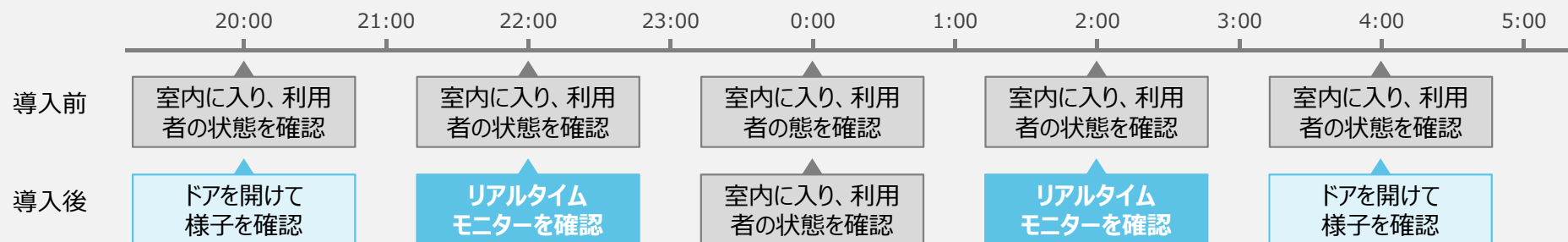
ショートステイ B

導入前 6.3件/月 → 導入後 **3.3**件/月

### 3 夜間の巡視回数の見直しを実施 ▶ ご利用者の安眠への配慮/夜間休憩が取得しやすくなった

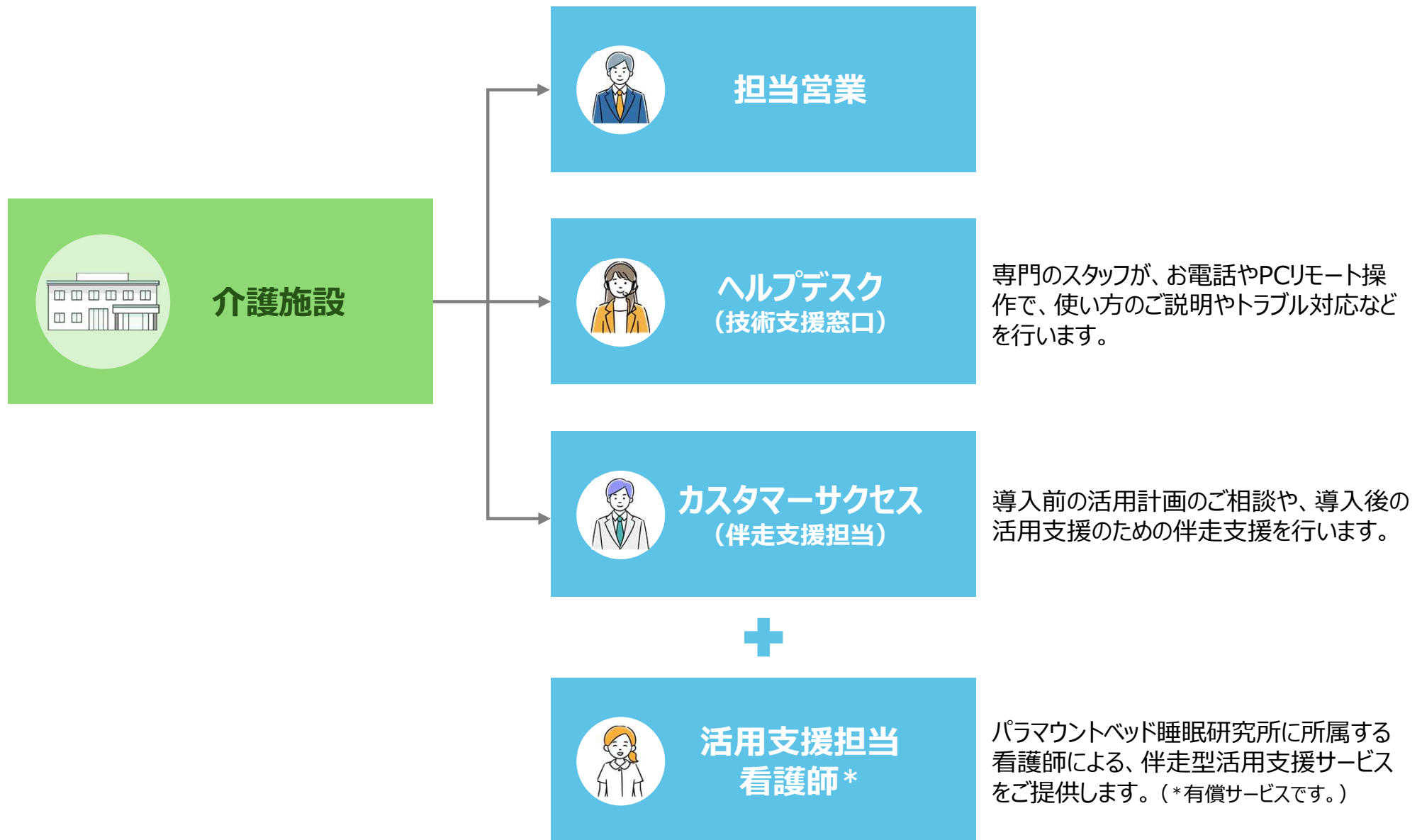
#### ■ 従来2時間に1回の夜間巡視を、4時間に1回に変更

※夜間の巡視回数の変更は一部施設にて実施。



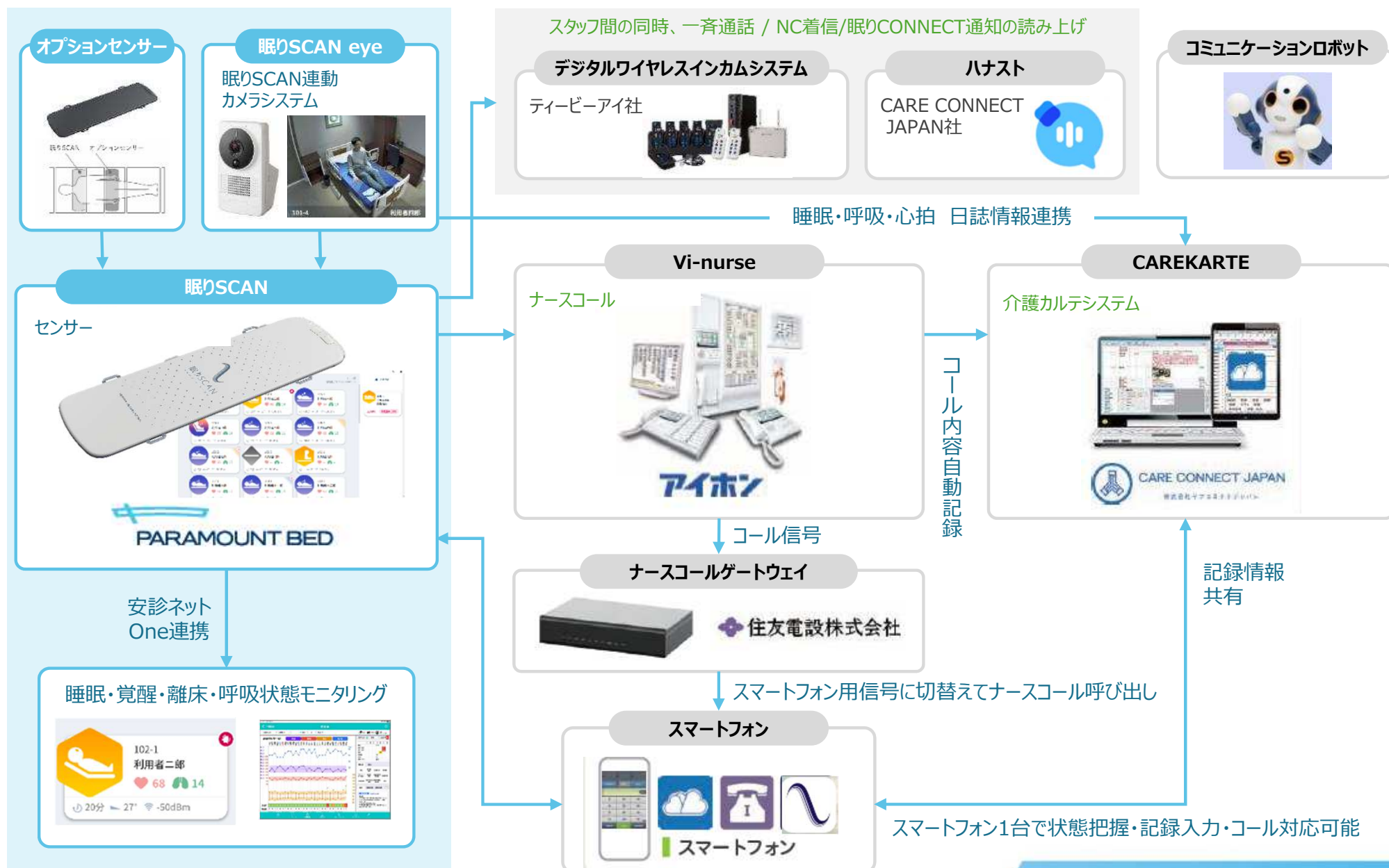
### 4 求人でも導入による働きやすさをアピール







# システム連携例（他にも連携できるメーカー/機種は多種類ございます）





## 眠りCONNECT連動カメラシステム

01

Viewerアプリから、入居者の状態を映像で確認することで訪室確認の効率化へ



02

Viewerアプリの通知に連動し、画像が表示。

入居者の状態を確認できることから訪室の効率化へ



03

Viewerアプリの通知前後の録画が可能

04

常時録画をすることでアセスメントに活用

05

目的に応じて、またプライバシーに配慮して、画質を選べます（下図参照）

### ■ 患者、利用者ごとに3段階から画質を選択

目的に応じて画像の画質・解像度を変更でき、使い勝手やプライバシーにも配慮しています。

高画質



中画質



低画質



赤外線撮影モード※



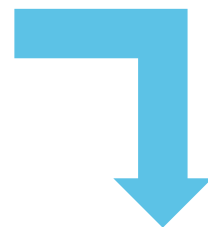
赤外線撮影モード※

- ・ 室内の明るさに応じて通常撮影と赤外線撮影とが自動的に切り替わります。
- ・ 赤外線撮影では、夜間の消灯した暗い室内でも患者、利用者の様子を確認することができます。



# トイレの自動排泄記録システム「トイレDIARY」

トイレDIARYとは、洋式トイレに取り付けたセンサーで、ご利用者の排泄を自動記録するシステムです。



## トイレの見守りを自動化

入室から退室まで、利用者様の状態をリアルタイムに把握。

利用者様がトイレを使用すると音声でお知らせ。  
長時間（利用者ごとに設定した時間）の着座も通知します。



通知のタイミングは利用者様ごとに設定できます。









































## 排泄記録を自動作成

尿の色や便の性状などを分類して、分かりやすく表示。

センサーが排尿時間や便の状態などを記録。結果をスマートフォンなどで確認できます。  
時間／日／週単位の統計グラフを表示することもできます。



排尿	時間	～5 秒		～10 秒		～15 秒		～20 秒		21 秒～	
											
排便	色	無色	白色	薄黄	黄色	橙色	古色	赤色	茶色	青色	
											
	性状	コロコロ便	硬い便	やや硬い便		普通便	やや軟便		泥上便	水様便	
											
	量	極小	小		中		大		極大		
											
色	白色	橙色		茶色		褐色		緑色		赤色	
											
											

※排便性状は Bristol スケール に準拠、POO マスター の分類に対応。(POO マスター は合同会社 プラスぱの登録商標です。)



# 「トイレDIARY」のできごとと3つのメリット

「トイレDIARY」は、センサーで介護施設利用者のトイレ利用状況を見守り、排泄状況を自動で記録できます。その結果、介護職員の業務負担の軽減に繋げることができます。

01

利用者の尊厳を確保し、  
排泄介助業務と  
精神的な負担を軽減

導入後

流しちゃっても  
OK



恥ずかしくない  
から安心ね



自動記録  
だから安心

他の介護に  
時間をかけられる



02

利用者の状態を  
遠隔から安心して  
確認が可能

導入後

自動検知

長時間着座



自動検知

介助が必要な  
利用者の退座

通知



通知



トイレ内の状態を  
通知してくれるので  
遠隔で見守れる

03

排泄記録の自動化により  
排泄記録業務の  
工数を削減

導入後

自動記録

2024年10月××日（土） 印刷日時：

氏名	性別	年齢	施設名	部屋	その他		
利用者三郎	男	80	パラマウントホーム	A205			
時	分	設備名	種別	量	色	回数	特記
8	5'33"	2F南トイレ1	便	小	茶色	1	
12	15'15"	2F南トイレ1	尿	長	薄黄	1	

見逃し減少、  
排泄パターンの  
把握が容易



確実な排泄  
管理ができるわ



眠りCONNECTとトイレDIARYを連携させると、眠りCONNECTのリアルタイムモニターでトイレの状況を確認することができます。



リアルタイムでトイレ内の  
状況が把握できる

センサーでトイレ内の入退出や着退座、排せつの開始・終了を検知。  
状態変化時の通知や、長時間着座の通知もできます。  
生産性向上とご利用者のプライバシーの配慮したケアに。





# 排便検知センサー「おむつCOLOR」

おむつCOLORとは、紙おむつ内のパッドに取り付けたセンサーで排泄を検知し、スタッフに知らせるシステムです。

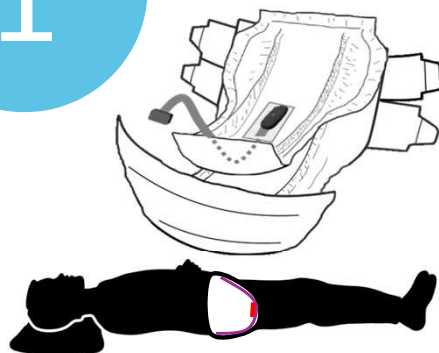


おむつ排泄の方が対象

排便を検知

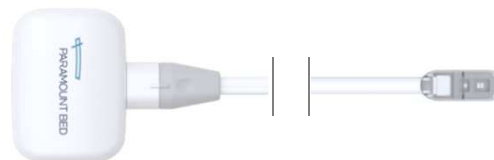
眠りCONNECTと連携可能

1



オムツ内に設置

2



おむつ内の“色”で  
便を検知

3



スタッフに通知・  
表示





排便検知時、  
お知らせ一覧に表示



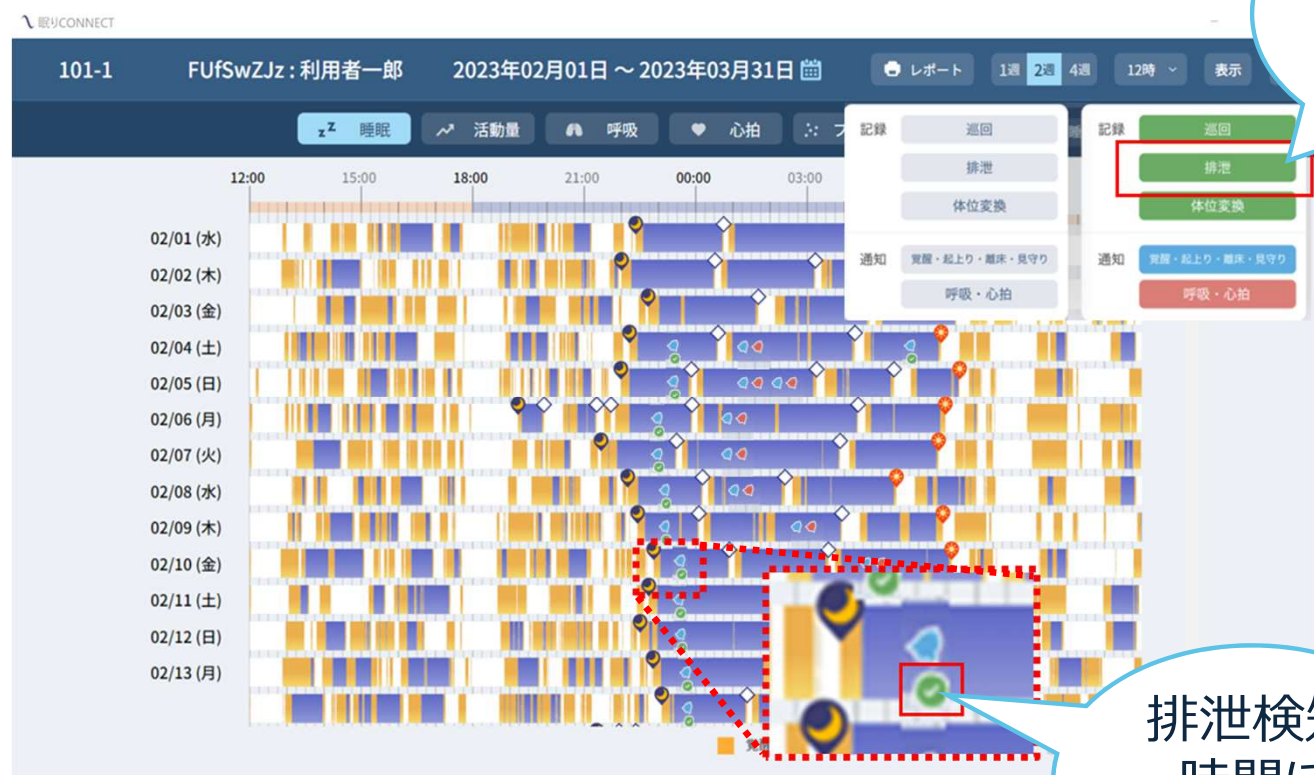
排便の状況をリアルタイムに  
確認可能

リアルタイムモニター上で、睡眠状態と合わせて排便状況を確認可能。  
適時交換でご利用者の不快感軽減と生産性向上に。





眠りCONNECT日誌画面に排泄記録を表示します。



排泄検知  
時間に  
マーク



睡眠状態と排便記録を  
合わせて確認

睡眠日誌上で排便記録を表示可能。睡眠状態の情報と排便記録を掛け合わせて分析することで、アセスメントの深化に。





## 居室の温度・湿度、ドアの開閉状態を把握。

センサーが検知した温度・湿度とドアの開閉状態は、無線で「眠りSCAN\*」を経由して送信されます。

※測定値は、10秒に1回更新されます。  
※ドア開閉検知ユニットがご不要の場合、環境センサーのみの導入もできます。



環境センサー



ドア開閉  
検知ユニット



眠りSCAN  
(対象機種: NN-1530シリーズ)



## 分かりやすい画面表示とお知らせ機能。

ドアが開いている場合、すぐに気付けるようにアイコン表示されます。



居室の温度と湿度を表示します。

温度・湿度が設定値を超えたときやドアが開いたときに、PCやスマートフォンに通知するように設定できます。





# 体重記録機能付き電動ベッド

体重の測定と記録をベッドで自動化

## Espacia

エスパシアシリーズ



眠りCONNECT連携開発中



体重計測可能なベッド

電動ベッドに組み込まれたセンサーでご利用者様の体重を測定。  
毎月の体重測定の負担軽減とタイムリーな体重増減の確認に。



※計量法に基づく特定計量器の検定を受けた製品ではありません。



## 東北 | 社会福祉法人春圃会 特別養護老人ホーム 春圃苑

### 導入目的

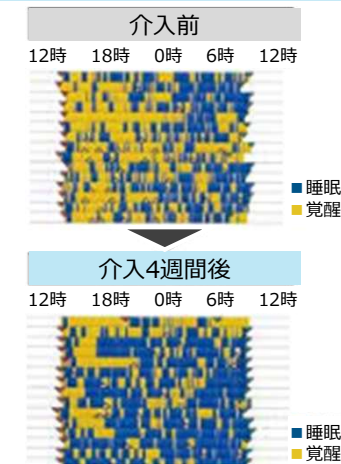
- 覚醒状態に応じた起床介助、夜間排泄介助、日中のアクティビティ導入など、**入所者の個別性を尊重したケアの実現**とそれによる睡眠の質および排泄状況の改善
- **優先度を考慮した夜間訪室**を行うことによる**職員の負担の軽減**

### 導入機器

- 見守り機器 : ネオスケア（新規）、眠りSCAN（増設）
- その他 : クリアトークカム（増設）

### 主な効果

- 利用者の状況に合わせたケアを行えるようになったと回答した割合が**96.3%**
- ネオスケア対象入所者はアラート発生時の訪室回数が**51回から18回**に減少



## 関東 | 関東社会福祉法人友愛十字会 特別養護老人ホーム 砧ホーム

### 導入目的

- 覚醒状態に応じた起床介助、夜間排泄介助を実施することによる、**入所者の尊厳に配慮したケアの実現**
- 間接介助時間を削減することによる、**職員の負担を軽減**する介護オペレーションの実現

### 導入機器

- 見守り機器 : 眠りSCAN

### 主な効果

- 覚醒状態に応じた起床介助で、**約半数の職員が「モーニングケアがスムーズになった」と回答**
- **おむつ漏れ・おむつ外し**の回数減少
- 20時～5時の業務における**夜間の定期巡回時間**や**定期巡回以外の訪室時間が半減**



詳細は **全国老施協のHP** をご確認ください ( <https://www.roushikyo.or.jp/> )



WELL-BEING for all beings



## 東海北陸 | 社会福祉法人宣長康久会 特別養護老人ホーム ささづ苑かすが

### 導入目的

- 周辺業務（記録入力や議事録作成、勤怠申請等）に費やす時間を削減し、削減された時間を直接的ケアに充てる
- ケア記録を有効活用することにより、個別ケアを推進

### 導入機器

- 介護記録：ケアカルテ、CareWizハナスト（音声入力システム）
- 見守り機器：眠りSCAN（増設）
- その他：ドキュワークス（文書管理）、Zmeeting（議事録作成）

### 主な効果

- 記録時間は33分から17分に半減、記録量は約2倍に増加
- 半数の職員が「入所者の状況に合わせたケアが促進された」と回答

手を洗いながら  
音声入力



〇〇さん、  
食事全量摂取

〇〇さん、  
血圧上130、下80、  
体温6度2分



移動しながら  
音声入力

## 中国

## 社会福祉法人津山福社会 特別養護老人ホーム 高寿園

### 導入目的

- 入所者の状態に合わせたケアを行う
- 職員の業務負担を軽減し、職員間連携を円滑化し働きやすさを向上させる
- 情報を一元化しケアに活用することで、統一されたケアを実施し質を向上する

### 導入機器

- 見守り機器：眠りSCAN
- 介護記録：ケアカルテ、CareWizハナスト（音声入力システム）

### 主な効果

- 夜間の訪室回数が入所者一人あたり6.4回から4.1回に減少
- 70%の職員が「睡眠日誌を活用し入所者に合わせたケアができるようになった」と回答
- 記録作成時間が36.9分から15.2分に減少

音声入力が可能  
な業務はすべて  
音声入力

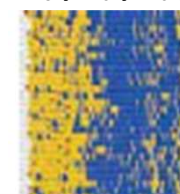


入所者の  
様子などの  
長文は  
PCにて入力



介入前の  
睡眠状況

18時 0時 6時



介入8週間後の  
睡眠状況

18時 0時 6時



■ 睡眠  
■ 覚醒